

実績ハイライト

安 1. 食の安全・安心

GFSI承認スキーム(FSSC22000/BRC)

- 2020年度 > 認証維持

- 2021年度 > 認証維持

- 2022年度 > 認証維持

- 2023年目標 > 認証維持

- 2028年目標 > 認証維持

株式会社ロッテおよび株式会社メリーチョコレートカムパニー、株式会社銀座コージコーナー(埼玉工場、川口工場)、海外グループ会社の生産拠点が対象

ロッテ新品質保証システムLOTTE ADVANCEの導入

- 2020年度 > グループ共通基準の骨子完成

- 2021年度 > グループ共通基準の国内案完成

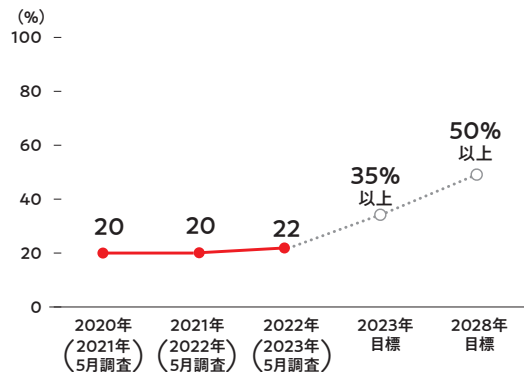
- 2022年度 > グループ共通基準の完成(国内外)

- 2023年目標 > 開発・生産拠点で展開開始

- 2028年目標 > 開発・生産拠点で継続運用

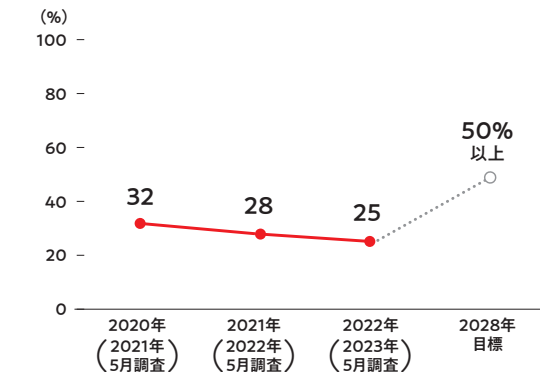
建 2. 食と健康

「噛むこと」を意識して実践している人の割合(国内)



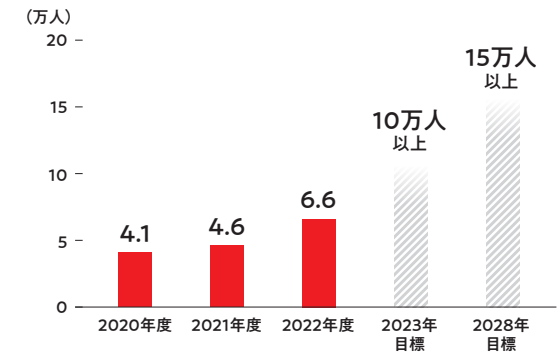
3,000人を対象としたインターネット調査(ロッテ調べ)

歯と口の健康のためにキシリトールを生活に取り入れている人の割合(国内)



3,000人を対象としたインターネット調査(ロッテ調べ)

食育体験者数

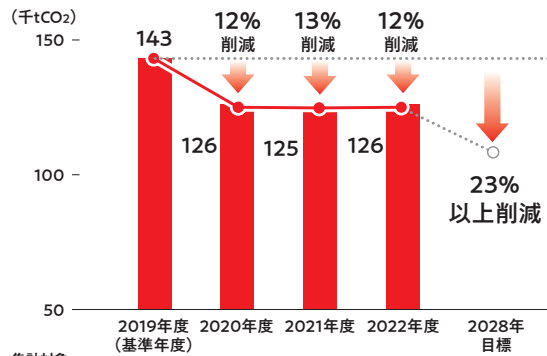


集計対象
株式会社ロッテ

実績ハイライト

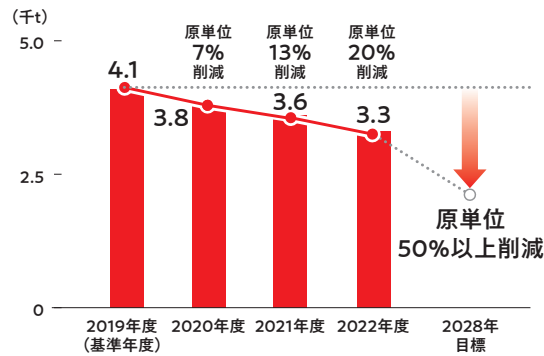
3. 環境

エネルギー起源CO₂排出量 (Scope1,2)削減率(2019年度比)



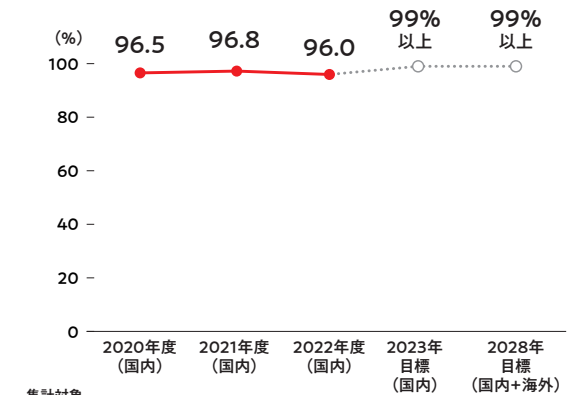
集計対象
国内: 株式会社ロッテおよび国内グループ会社(株式会社メリーチョコレートカンパニー、Danik株式会社、株式会社銀座コーゼーコーナー)
海外: 主な海外グループ会社 (THAI LOTTE CO., LTD.、LOTTE VIETNAM CO., LTD.、PT. LOTTE INDONESIA、LOTTE Wedel sp. z o.o.)
グループ会社の変更に伴い、過去情報を見直しています

FLW (食品ロスおよび食品廃棄物)発生量削減率(2019年度比 原単位)



集計対象
株式会社ロッテおよび主な国内グループ会社
グループ会社の変更に伴い、過去情報を見直しています

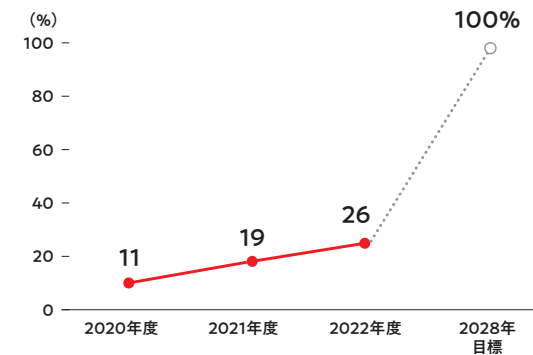
生産工程から排出された廃棄物のリサイクル率



集計対象
株式会社ロッテおよび主な国内グループ会社

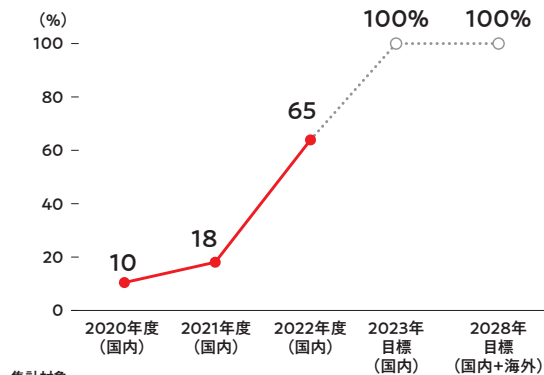
結 4. 持続可能な調達

フェアカカオ使用率



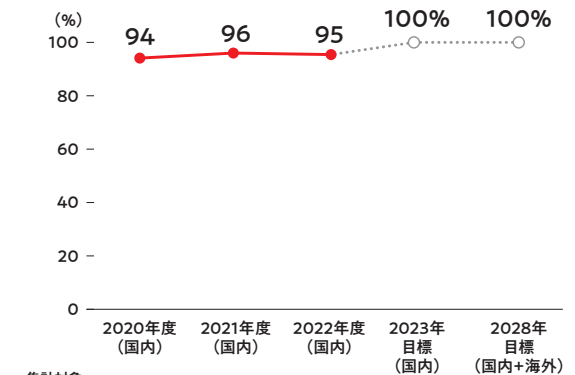
集計対象
株式会社ロッテ
豆の状態調達したカカオ豆の重量

第三者認証油使用率



集計対象
株式会社ロッテおよび主な国内グループ会社
油脂および油脂加工品に含まれるパーム油の重量

環境に配慮した紙使用率(容器包装)

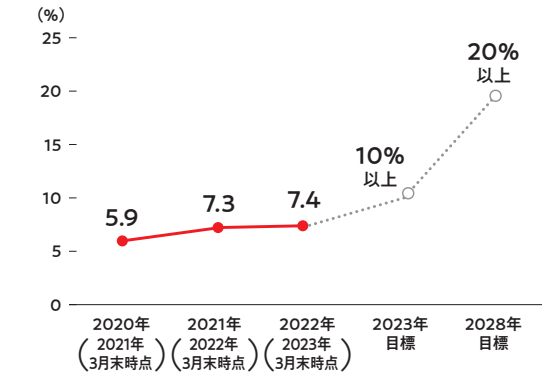


集計対象
株式会社ロッテおよび主な国内グループ会社

実績ハイライト

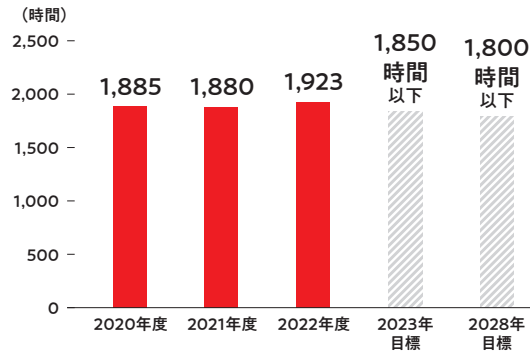
5. 従業員の能力発揮

女性管理職比率(国内)



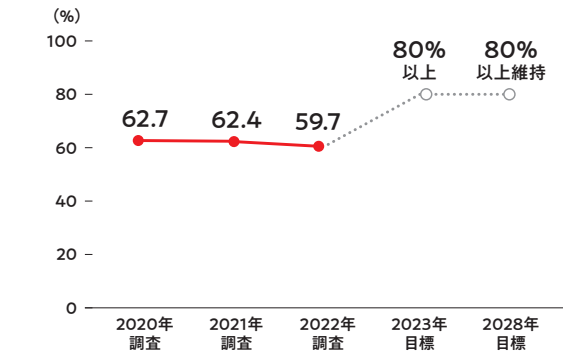
集計対象
株式会社ロッテおよび国内グループ会社
過去情報に誤りがあったため見直しています。

一人当たり年間総労働時間(国内)



集計対象
株式会社ロッテおよび国内グループ会社

働きがいを感じている社員割合(国内)



集計対象
株式会社ロッテおよび主な国内グループ会社

サステナビリティ部門責任者からのメッセージ —— ロッテらしいサステナビリティ活動に ステークホルダーと取り組む

当社は、創業以来一貫して「ユーザーオリエンテッド(お客様第一)」「オリジナリティ(独創性)」「クオリティ(最上の品質)」という3つのロッテバリューをすべての企業活動の基本とし、お客様をはじめ地域や社会に新たな価値を提供することで成長し続けてきました。

今日、人々のライフスタイルは大きく変化しており、価値観も多様化しています。また、気候変動による影響はすでに顕在化しつつあり、人々の生活は変化を余儀なくされています。特に、若い世代を中心にエンカル消費への関心が高まり続けています。

ロッテグループミッションで掲げる「世界中の人々の豊かな暮らしに貢献」を実践するために、持続可能な社会の実現を引き続き目指してまいります。

チューインガムを通じた「噛むこと」による口腔機能の改善による健康寿命の延伸を目指す取り組みや、カカオの可能性を最大限追求するカカオハスクのアップサイクルなど、皆さまにご愛顧いただいているブランドや商品でサステナビリティ活動を実践しています。サステナビリティ活動を親しみやすく生活の中に取り入れやすい取り組みとして世の中に発信することで、多くのステークホルダーを巻き込みながら推進しています。これこそがロッテらしいサステナビリティ活動であると確信しています。

また、当社は食育活動にも力を注いでいます。その一つとして、お菓子やアイスの商品開発を題材に、子どもたちの創造的思考力を育成するプログラムを開発し、全国で当社の社員が出張授業を行っています。2023年からは社内公募で選出された兼任講師21名が出張授業を開始していますが、子ども達に教えることで私たちが学ぶことが多く、働くことの意義や当社の存在意義を改めて考える良い機会となっています。

サステナビリティの取り組みには、従業員一人ひとりの力が欠かせません。多様な価値観を持つ従業員が社内外の多様なアイデアや意見を掛け合わせる中から、イノベーションが創出されると考えています。サステナビリティ活動においてもイノベーションを加速させるため、様々な社内外の仲間と共創し、ロッテらしいサステナビリティ活動を今後も推進してまいりますのでどうぞご期待ください。

菅井江巴子

株式会社ロッテ
ESG推進部 部長

